

様式1B 精神神経学雑誌：自己申告によるCOI 報告書

■ 著者名：

■ 論文題名：

※著者全員について、投稿時から遡って過去3年間以内での発表内容に関する企業・組織または団体とのCOI状態を記載。臨床研究に関しては、製薬会社・医療機器会社との研究期間中の利益相反について、額の多寡に関わらず記載すること。

項目	該当の状況	有であれば、著者名：企業名などの記載
①報酬額 1つの企業・団体から年間100万円以上	有・無	例, 日本太郎：大西洋製薬 富士山高志：ABC 製薬
②株式の利益 1つの企業から年間100万円以上, あるいは当該株式の5%以上保有	有・無	
③特許使用料 1つにつき年間100万円以上	有・無	
④講演料 1つの企業・団体からの年間合計50万円以上	有・無	
⑤原稿料 1つの企業・団体から年間合計50万円以上	有・無	
⑥研究費・助成金など（治験も含む）の総額 1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局（講座, 分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が100万円以上	有・無	
⑦奨学（奨励）寄付などの総額 1つの企業・団体からの奨学寄付金を共有する所属部局（講座, 分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が100万円以上	有・無	
⑧企業などが提供する寄付講座 （企業などからの寄付講座に所属している場合に記載）	有・無	
⑨旅費, 贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間5万円以上	有・無	
⑩その他（製薬会社・医療機器会社などのアドバイザーなど）	有・無	

（本COI 申告書は論文掲載後2年間保管されます）

（申告日） 年 月 日

（署名） _____